夕刊

磐城新聞

三月二十八日 發行

定價 一ヶ月金六拾錢 六ヶ月金三圓六拾錢 廣告料金 一行金六拾錢 五號活字一行金九拾錢 (廣告料金は本紙第一頁目一行金壹圓)

發行所 磐城新聞社 平市字鍛冶町 電話 平市 四十六番

(日曜祭日翌日休刊)

東京振替 一〇六・五八五番

或る日

―小山田先生に寄す―

佐藤清長

○ちつとして湧かす想ひは白雪か消なば空ろのこゝろおそるる

○親故に三十路の我れの甘ま居て叱れと思ふ心何ぞや

○働けと我れ自からの鋭心をもてあましつゝすゞろなりけり

○人間のこゝろはかくもをさなきか花咲くと云ふ土ともまたるゝ

○義理故にわび居の暮し褒貶のなみなみならぬこどもうたるゝ

○貧もあり戀もありけりこのごろのわづらはしさは誰れにしらさむ

○故もなく命に拗ね七八日寝食ひの我れに親のまなざし

○七八日寝食ひに飽きて瓢々と春雨しきる街に出にけり

○三界を流轉と選く旅に行き心のまゝの死はもおもほゆ

○行き行きて心のまゝの死もあらばなにごとゝとめのなきを歎かう。

○おめためしけじめのつかぬ生活になれならされて命はゝかす

○ねもごろに噛み分け碎き下心命のままの生きはなにせむ

○春雨やわがねふかけの酔心にとりとめもなく降らしをりけり

○瓜彫きのもつ寂しさかはるさめに酔ひふかゝ〜の耳を傾く

○爪彈きの君の眉毛に春立つと霞をはてて時雨おもほゆ

○松千代と名なおほへて料亭に酔をねもごろの心明るし

○黒髪の匂ひの中に亂れつゝ我が本心の血汐白さる

○その噂さ聽きてしよりもせきあへる戀の心のにくくあもりけり

○年故におびゆる我が戀と云ふはかなきものに泣かされにけり

○なにごともおもひの外と存分にうつそみに生きしたがうべきや

春

高篠 政子

ちらほら花の
咲く頃に
兄弟ツクシの
お散歩だ
『タンタンタンタララ
タンタララ』

青い袴
足ども輕く
歩いてく
『タンタンタンタララ
タンタララ』

可愛い歌を
歌つてる
青いお空を
ヒバリが行つた

『タンタンタンタララ タンタララ』

偶成

珠雲 小野務平

元識昊天明旦公
顏淵短命道無窮
追儺廢裏多深慨
五十餘年一夢中

△平野國臣生る(文政一一)△八百屋お七刑死す年十(天和三)△戸籍法を定む(明治一二)△六金大會將の獨裁權を承認(昭和一三)

3月29日

『これ〜とふるふ軒端の春雨に友のこひしき夕まぐれかも　敏樹

恩讐無道

(62)

久我莊多郎

香川三十代書

『天の巻』

乘合馬車 (八)

生へ抜きの馬車屋でない世にある時は、天下の直參なのだ。

かうした時世に抗することは出來ず、成り下つたおのれなのだから、何事にも我慢せねばならぬと知つてゐて、相手の非禮にカッとなつた。やはり心の隅に、武士の誇りがひそんでゐるのだ。

惣介は、鞭を握りしめて『無禮なつ!』と、叱咤した。

『投錢するとは、無禮至極』

いつか、武士であつた日の語調が、口を衝いて出るのだ。

相手、紳士は、思ひがけない惣介の出方に、一時、ギョッとした樣子だが、ぐと高飛車に、

『なにッ、無禮だと?僕生の言葉を無禮と咎めて、どうするつもりなんぢや?』

と、とこれも手の太いステッキを握り直した。

『おい・どうするつもりなんぢや?來るのか。かゝつて來るのか?』

醉つた目が、狂的な光りを帶びて迫つて來る。

惣介は、ふと我れに返つた。

(さうだつた。わしは――わしは一介の馬車屋なのだ)

この場合、この理性が頭をもたげたことは、本心かなしむべきであるが、しかし、客を相手に爭つて、よい筈のものではないのだ。

たとへ、向ふに無理があつても――こちらは、弱い筈の境涯である。

惣介は、鞭を摑んだ指先の力をそつとゆるめた。目を伏せた。

『僕生は、民部省出仕北島秀朝氏のお膝元に居るもんぢや。おい、文句があればいつてみろ。相手になつてやるぞ。馬車屋。いつてみろ!』

官員さまの勢力は、當時なら、ふ虎の威を借る小狐の書生ツボはいよ〜得意氣でも。

だが、惣介にとつてみれば、官員さまが何が偉いかと、ムラム反感が疼くのだ。田舍からポッと出の人間が時流の波にうまく乘り合せたね。深見君。樣子は、さいつたといふに過ぎないではないか。まして、その人間の下にゐる書生の一匹半匹くらゐ――なんだ!腕で爭ふなら、われに勝利の自信がある。

しかし、

(それは出來ないことなのだ――それに相手は醉つてゐる。醉つてゐる)

醉ひどれを向に廻したとて仕方がないと、わづかにそれで胸を撫でて、

『濟みませんでした。失禮を申上げました』

心も裂けるかと思へる無念をこらへて、頭を下げた。

『濟まない?はゝは』

勝誇つた笑ひが響く。

『おい、相手せんといふのか?馬車屋。民部省出仕の官員一族では相手が惡いと尻尾を巻くのか』

『申譯ございません。日本橋の歸り馬車で、それに、乘合ですからどうかお氣を惡くなさらずに……』

『始めから、さういへばいゝんだ。はゝは、以後氣を付けろ』

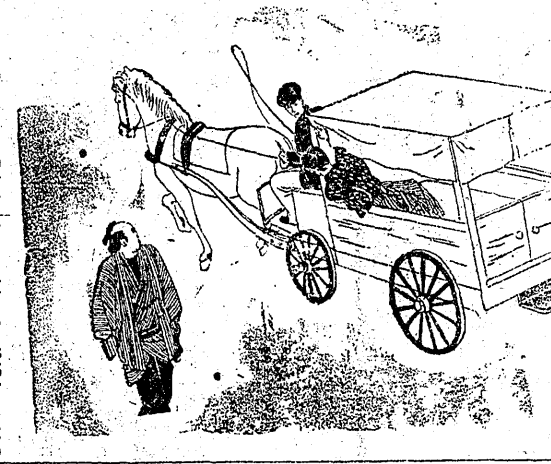
紺絣は肩をそひやかしていつか馬車を取卷いてゐる群衆を割つて立去つた。

(おのれッ!)こらへても堪へ切れない涙が、自然と目頭をうるますのだ。

『深見君』

ふと身近かで、聞き覺えある聲がしたので、惣介は、無念の涙を隱して目を上げた。

『よくそこまで辛抱が出來たね。深見君。樣子は、さいつたのは、依田賢三郎である。依田一人でなく、ワドソン氏の愛嬢メリーも一緒だつたが、メリーの褐色の目は、いとしむやうに惣介の顏を見上げてゐた。



天氣豫報

小名浜測候所觀測

今晩は北東の風曇
明日は北東の風曇
小雨

診療時間 夜

内科 胃腸病科 専門

花柳病科 性病科 皮膚科

(見習看護婦募集)

松村胃腸性病科醫院

(平市南町 電一〇七番)

明朗聽取

日本放送協會が指導製作

HK型ラヂオ

東北六縣同一値段

金 ¥50.00 賦 ¥53.00

販賣申込所

富永ラヂオ店

電四九六番

古山ラヂオ店

各郵便局

診療時間 夜

畫

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科

北川外科

血液檢査毎日

◎入院隨時

平市新川町(電四六四)

醫學博士 北川芳夫

第一線の

慰問品ニハ

見不知羊羹と潮の華

平市五丁目

泉屋菓子店

電話六六八

成田講中

四月三日 平驛午前七時四十八分發 翌日午前成田解散

會費 金八圓五十錢

但待遇昨年同樣

定員五十名

但締切三月三十一日

成田山大新榮講

講元 井上貞治郎

平市五丁目 電話六六番

うらゝかな春…

御子樣方の樂しい新入學

愈々近づきました

はじめて。セワシ ランドセル

はじめて提げる 手提鞄

店内豐富陳列

ツルヤ

電話一四〇

病室・手術室完備

産科 醫學博士

婦人科 五十嵐雄二

(物理療法科併置)

(入院隨時)

平市新川町(電話三六九番)

内臓外科 外科一般 (入院隨意)

花柳病科

平市六丁目(橋際)

木村外科醫院

電話三〇九番

磐城の御みやげ品

名物 靈峰羊かん(名産柿羊羹)

姉妹品

磐城耶馬溪……美山羊羹

同 七濱……のり羊羹

同 豐間……辨天羊羹

各種一本十錢

木川郷驛前

製造賣元 平屋賣店

家政婦

各御家庭向きの會員を急派致します。

會員募集

◇まじめでよく働ける御婦人を募ります。

◇會員御希望の方は御來談下さい(寄宿の便もあり)

◎銃後は共に働きませう

磐城家政婦會

平市五丁目 産婆 落狩かく方

電話四九一番

旅館 大東館

私は平市出身ですから特に鄉里の皆樣方の爲めに御便宜を圖ります

主人 比佐棟雄

電話下谷局六七七番

東京上野驛前(下谷郵便局横通横角)

斷然一賣行よし

信用と品質と共に備つて

平市鎌田町 電話五一

低溫殺菌

トンプ

四田牛乳

外科一般

内臓外科 肛門病科 皮膚科 泌尿生殖器科(婦人科 性病科) 專門

(入院隨意)

平市字鎌田町

白土醫院

電二七九

看護婦至急募集

(委細面談)

高柳醫院

一番の受驗難は磐中

合格百分率四五・二九

確信、不安、絶望と混淆、錯綜した感情のカクテルを交流した興奮の一夜は明けて試驗の今二日目である。初日の試練に早くも大体の運命は決せられて、ホッとした心安さに春曉を覺えず熟睡した幸福兒、之れと對蹠的に堪へ難き不安から終夜を惡夢と盜汗に惱んだ蒼白な顔、初陣の敗北に大体斷念し乍ら今はたゞ惰性的にくつ跟いて行く丈けの哀れな處等々、餘りにも厳然たる明暗の試驗場光景はけふも午前八時から各教一齊に展開されたが既に第一の難關を經たあとなので昨初日の息詰る緊張味は幾分薄らいで見えた、因に志願者數に對し各定員を採用するものとして概算する一合格率は次の如くである

區分	志願者	採用數	百分比
磐中	五五二	二五〇	四五・二九
磐女	五一六	二五〇	四八・四五
平商	二八七	一五〇	五二・二六
計	一、三三五	六五〇	四八・六八

心は躍る小戰士

日の丸辨當持參で

愈よ卅一日晴の出發

卒業の春と共に懇かしい希三時から村役場に區長を招望を抱いて職業戰線に乘り出す東京、横濱方面の就職兒に對しては既報の如く來る三十一日から三日間ずつ特別增結の臨時列車で輸送、縣職業課佐藤課長及東京職業紹介所職員指揮の下にその全部を上野驛で夫々求人側に引渡すことになつてゐる、尚該當兒は左胸部に白衣で縣名、會社名、氏名等を示したマークをつけ二食分の日の丸辨當持參といふ時局むきの雄々しい構へに何れも出發の日を待ちわび張り切つてゐるといふ

勇士遺家族援護を目的に縣から任命された商業奉仕委員中既報以外の地方關係左の如し

▲四倉區　四倉面川亀之助、同大須賀丑藏、久ノ濱新大別山攻略戰で名譽の戰死に十五年か、二十年の、歳暮、主人公と云ふ値をたゞ妻貞藏、廣野沼田八百吉を遂げた市内二丁目曹長星野君の市葬は來月六日午後一時から市公會堂で大久保根本誠博

▲植田區　植田佐藤德治、日野昂久治君の市葬は來月六日公會堂で

▲小名濱　江尻甚太郎、同大平勳、江名吉田勝彦、豊間鈴木猪之助、澤本矢野友親

商業奉仕委員

出征

愈よ卅一日晴の出發

無競爭を理想とし

市農會物代內定

市農會では來月一日の農會總代選擧に際し時局柄無競爭を目指し爲平、爲平窪兩區を各九名とし爲平分を左の如く內定

猪狩忠喜、花澤兎五六、岡田千藏、吉田寅之輔、松崎長太郎、荒川淺次郎、三森清重、諸橋國松、關內正一

尚玉川村でも二十七日午後

土の尖兵勢揃ひ

あす勇躍內原へ

大陸に開拓の鍬を振ふ土の尖兵二百三名は今二十八日平市に勢揃ひ、縣社子鍬倉神社で祈願祭後市公會堂の壯行會に臨んだ、大陸の夢を市內の宿舍に結び明二十九日午前九時平發列車で內原訓練所に向ふと、郡內出身者左の如く平市からは今回が二人目である

西郷八郎(神谷)今野廣正(好間)酒井正雄(大野)布施三澤喜(植田)鈴木平太郎(山田)佐藤甲子郎(好間)高橋昇(內郷)渡邊甲次(內郷)佐藤富雄(好間)遠藤正雄(同)戸納三郎(同)矢部州一(赤井)佐藤章(內郷)齊藤實(川部)酒井喜男(夏井)野崎昇(好間)鈴木友三(內郷)神長倉利秋(市內胡麻澤平職業紹介所主事補金造氏二男)

猪狩庄一郎君から孔子末孫の眞筆

入手の蓮沼本社長欣躍

贈

市內四丁目猪狩庄平氏長男とあり流石世界四聖の一東日コドモ新聞編輯局員猪狩庄一郎君は早くから第一の眞筆丈けに神韻漂渺として線に活潑を續け過般北支皇軍慰問途上の蓮沼本社長と會見の際も發刺たる元氣を見せてゐたとの事であるが此程蓮沼本社長の爲め孔子後裔七十三代孫孔慶氏の揮毫を求め戰塵の現地から態々送り越した幅は

子曰爲政以德譬如北辰居其所而衆星拱之

爲蓮沼龍輔先生

大成至聖先師孔子後裔七十三代孫孔慶鍾敬書

の人流石世界四聖の一た血を享けたる高士の眞筆丈けに神韻漂渺として富世容易に得難き脫俗超凡の筆致は眞に清風腋下に生ずるの概がある

三中等校考査問題

(第一日目續き)

(計算問題一、二略)

(3)商人が仕入品に仕入値段の3割だけの利益を目積つて定價を25圓10錢に附けた此の品の仕入値段は何程か

(4)圓の面積は直徑の平方に比例する、甲乙二つの圓があつて直徑の比が三割一で甲圓の面積が27平方米であると乙圓の面積は何程であるか

(5)速さが毎時250キロの飛行機が午前7時に東京を出發してその日の午後4時30分に新京についた。此の飛行機の飛んだ距離は何程か

(6)校門より5米隔てた處から始めて2・5米毎に銀杏を植ゑると60本目の銀杏は校門より何程の距離にあるか

(7)蜜柑が165ある、之を甲乙丙三人に分けるに甲の取分を乙の取分の比は二分の一割三分の一で乙の取分と丙の取分の比は四分の一割五分の一になるやうにするには各幾つ取ればよいか

磐一　女一　(計算問題一、二、三、四略)

石段を築くに一段の高さを26センチメートルとすれば120段となる、今一段の高さを24センチメートルとするときは幾段增すことになるか

金74圓を甲、乙、丙の3人に分けてその連比が四分の一、五分の一、六分の一の比になるやうにせよ

(7)次の電報はいくらの料金を拂へばよいか、バンデヨニゴウカクシタフミコ

(8)或仕事をするに甲一人では16日、乙一人では18日かかる、此の仕事を甲が8日だけして、殘りを乙がした、乙は幾日働いたか

(9)周圍が12・56米の圓の面積と、周圍が12・56米の正方形の面積とは何れがどれだけ大きいか、但し周圍率を3・14とせよ

(10)商人が10圓の仕入品に2割5分の利益を見積つて定價をつけた、定價の何割引まで賣つても損をしないか

磐一　平一　(計算問題自一至五略)

(6)大小二つの數がある、小さい方が12で大きい方は小さい方の0・8倍よりも5・4だけ大きいと云ふ、大きい方は幾つか

或る人が商賣を始めた、初めの年に資本金の八分の一を損し次の年に資本金の二分の一を儲けた、

(7)初めの年に資本金の八分の一を損し次の年に資本金の二分の一を儲けた、

(8)雇人の賃錢が男4人分と女1人分3等しいとき女1人分76錢ならば男1人分は幾らか

或る仕事をするに甲一人では12日、乙一人では18日かゝる此仕事を甲が8日だけ働いた殘りを乙が仕上げた乙は幾日働いたか

(9)日歩3錢を年利率に直せば何割何分何厘何毛に當るか

(10)引差損益は資本金の幾分の幾つか

消防さよなら大會

あす市公會堂で

感謝狀贈呈、慰靈祭

平消防組の解散式は明二十九日午前九時から市公會堂で擧行後石城消防協會と聯合幹部大會を開き磐翔縣知事、警察部長及び警察署長からの感謝狀を傳達、種々協議する、慰靈祭に附される殉職消防組員左の如し

△磐崎消防組小頭鈴木廣吉(明治二十九年一月同村小野田炭礦坑夫長屋の火災でポンプ牽引中運搬車に衝突死去)△市內材木町平消防組小頭綠川佐伯(大正十二年九月品川白煉瓦工場火災で指揮中煙柱倒潰頭部に重傷を負ひ死亡)△同紺屋町消防手綠川清造(大正元年九月內郷村の火災で消火中病氣で急死)△鎌田町消防手高田清一郎(昭和八年三月夕日町野木善太郎所有家屋の火災から引徐湯弘男氏は家事上の都合で

磐城セメント大同化工場を設置

中支龍潭たいち早く中國セメント工場を操業させ磐城セメントでは、更らに大同に工場を建設と決定四月初め工事監督の技術者を送ることになつた、同地には元支那資本の小規模な工場があつたが戰禍で破壞されきれ技術的問題ならぬ施設なので八戸工場が六割七分の高率制限で休止中クリーキルン、二基うけながら故あつて破鏡の歎に過ひ子供を抱へミシン一挺で貧苦と闘ひ夫が田村郡飯豊村字金分敵場に轉任の際約束した養育料をくれないので昨年秋平署にすが り愛兒の認知方と養育料を迫つたが志智氏は『子供は

幼兒を抱いて泣く

破鏡の女平署へ

市內田町杉本コト子さん(三五)は當時內郷村宮小學校訓導だつた志智治町、志智某氏(三八)と結婚一女(三)をもつ

引取るが金は出せぬ』で平署の斡旋も繼らず、コト子さん、乳飲子を抱いて泣くのみ

投槍

落第を悲む勿れ

横田一二(投)

◇小學生を六年でやめた貧實のことですが、何處の町でも大通り、小通り山の手郊外と云つた所に住んでゐて、その內でも官公立派に營業してゐる人々は皆人々は屋長、課長、係長で子供も、親もないてゐるのは、何か劣へ逆ひをしてゐるのではありませんか。

◇醫師、歯科、醫、藥師主人公ではありません。

◇智的教育を受けた子弟と丁稚奉行に出された子供とはそこに苦勞の程度が違ひます。ほんとうの世渡りの道は今の學校では教へません『幸福への道』『主人』は手にアカギレやシモヤケを、いつぱいつくらねば覺えられません、中學や上級學校の入學試驗に落ちる子供も、親もないてゐるのは、何か劣へ逆ひをしてゐるのではありませんか。

書を必要とする爲め、上級學校を出てゐて、營業して違ひます。ほんとうの世渡りの道は今の學校では教へません『幸福への道』『主人』は手にアカギレやシモヤケを、いつぱいつくらねば覺えられません、中學や上級學校の入學試驗に落ちる子供も、親もないてゐるのは、何か劣へ逆ひをしてゐるのではありませんか。

稻萬歲

優等賞に入賞

古川吟醸　好評

植田町古川酒造店が此程平稅務署に於て開かれた石城酒造組合主催第二十回清酒品評會に出品見事優等賞に入つた『稻萬歲』は原料米の精選及び設備の改善等同店が大なる自信を以て造り上げたもので、香味色澤ともに一見地方の生產酒とは思はれぬ優等品で早くも地方愛酒家間に好評を博してゐる

△磐中進學者　磐中卒業生平市市作山友人君は秋田和九年十二月平署構內望樓で勤務中卒倒死亡)△礦事採礦科に、同姪田一君組長町消防手辻金太郎(は三篇高等商業學校に湯本昨年十一月防空訓練で服務中激務のため狹心症死亡)は米澤高工に入學を許可された

磐中進學者

揚げ中心身過勞で急死)△南町消防手堀滿正(昭

△磐中卒

献金

市內一丁目では區內からの献金四圓八十錢に廣品同收金一圓三十五錢を明智區長、高等青年團長の名で市役所寄託

平商移轉

平商業學校は新川南の新校舍が出來上つたので來月四日引き移り翌五日入學式擧行

平市慶弔錄

本籍北目町茨城縣

廣告

新興ダイヤペン付
ウエル萬年筆
金一圓五十錢以上
本品ハ商工省主催「代用品工業展覽會」ニ於テ一萬數千點ノ出品中萬年筆トシテハ只一點鑑査ニ合格セル新興國策製品ナリ
平市才土小路
代理店　魁文堂
電話313番

おでん
たつた揚
やきとり
一平
電話二六三番

安齋醫院　外科
(平市田町)
電話七四五番

安部村神林專一氏三男宏君
死亡　下川原吉田ミヨ子ちゃん(三)
二十九日
(小名濱測候所發表)
滿潮午前七・四五　干潮午後四・一五
午後三時　月齢二十九
日曜　水曜
新月　佛滅　乙丑
日齡　宿

諸判定應請
東京市本郷區湯島四丁目
高島易斷總本部神誠館
▲一白　忍耐が肝要なる日人と衝突せぬ樂にすべし▲二黑　人の弗に就き間違ひ失敗多し慎ひかへるが吉▲三碧　人より申込まるゝ事は成るべく避るが安全▲四綠　卒なる時は失敗を招く殊に商事は尤注意▲五黃　急激の變化を生じ易き日細心の注意を要す▲六白　運氣未だ十分ならざれども勸めば功ある日▲七赤　人言を容れ妄動をつゝしむ時は大に發展すべし▲八白　平和を主とすれば諸事順調に運び行くべし▲九紫　午前は大吉なれど午後は何事も手ひかへすべし

男女夫婦相性　陰陽關係鑑定
陰陽學の根本義!!人倫の基調!人生至上の要諦!生來干支の性格、氣質を察し融合調和する相性法人相容相の陰陽配遇により健兒多產の國策に乘れ立身出世資產增殖は開運法夫婦相性の適否に因る新東亞に躍進する青年大陸の花嫁諸孃に特別鑑定
地理家相　夫婦相性　適業撰擇　鑑定所　奇門遁甲　招福開運
平市白銀町
石島陰陽館
電話六五〇番

優等賞受領
登錄商標
稻萬歲
妻
植田町
古川酒造店吟釀
電話一六番

事務員、技士招聘
小林歯科醫院
診療所　仙臺市東一番丁七番地
仙臺市鹽竈町二五一
電話三七六番

乘合自動車
女子車掌
十名募集
十五才以上十八歳以下尋常卒以上採用の上は二週間見習の上本給を支給す但し見習期間中手當及び制服を支給す
◎希望者は午前八時より午後四時迄御出を乞ふ
平市
野崎自動車合資會社

◎御希望の方は書面御照會を乞ふ

生徒募集
◎中堅公民ハ佑賢中等科ヨリ
◎受驗難關突破ハ佑賢專修科ヨリ
磐城佑賢學舍　〔電話九三〕
支那時文科新設
商業簿記科特設
八月分授業料ハ徵收セズ
◎古教科書半額以下ノ讓渡斡旋

大河內整骨院
平市掻槌小路四
大河內寅男